

平成28年度

小栗栖だより 後期学校評価より

後期「学校評価」を振り返って

平成29年3月17日

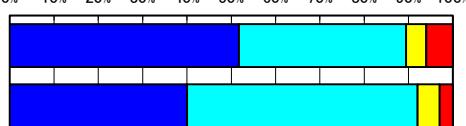
京都市立小栗栖小学校
校長 成實 孝之

ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちのアンケート調査を加えて、考察をし、これから的小栗栖教育の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも小栗栖教育にご協力とご支援をよろしくお願ひいたします。



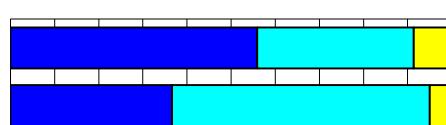
①楽しい学校

児童 学校は楽しいですか
保護者 子どもは毎日楽しく学校に通っている



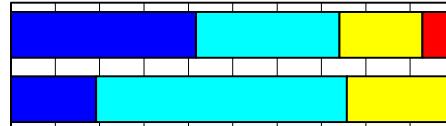
②友だち

児童 友だちと仲良く協力できますか
保護者 子どもは友達と仲良くできている



③チャレンジ

児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか
保護者 子どもにいろいろなことに挑戦するように働きかけている



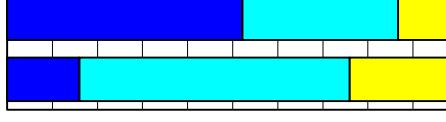
④一人一人を大切に

児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれている
保護者 学校は子ども一人一人を大切にした教育活動を行っている



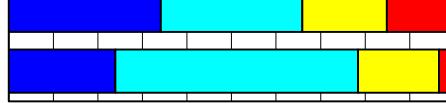
⑤ものを大切に

児童 自分やみんなのものを大切にしていますか
保護者 子どもにものを大切にすることを働きかけている



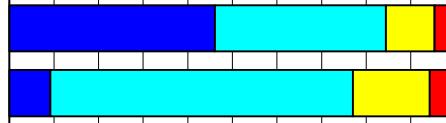
⑥相談

児童 困ったことがあれば先生に相談していますか
保護者 子どものことについて先生に気軽に相談できる



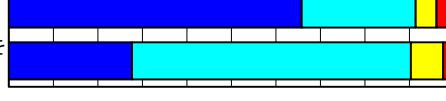
⑦学力向上

児童 授業で学習したことが分かっていますか
保護者 子どもは学習内容が理解できている



⑧授業研究

児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか
保護者 学校は子どもにわかりやすい授業を進めている



⑨読書

児童 自分から進んで本を読んでいますか
保護者 子どもに進んで本を読むよう働きかけている



良かったところ

- ① 楽しい学校
- ② 友だち
- ④ 一人一人を大切に
- ⑧ 授業研究
- ⑯ 環境整備

前期に引き続き、①の「楽しい学校」では、前期よりも多くの児童が楽しいと回答しています。さらに②の「友達」の項目では、前期よりも「そう思わない」と答えた割合が減少しています。1年間を通じて、仲間との絆が深まり、学校へ登校するのが楽しいと思うようになってきた結果といえます。

④の「一人一人を大切に」の項目は、学校生活を安心して送り、子どもたちが自分の力をのびのびと伸ばしていくためには大事な項目だと考えています。今後も保護者の方々をしっかりと連携を取り、子ども達の学びを支えていきたいと思っています。

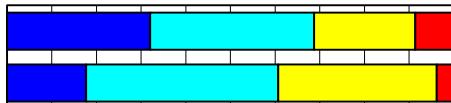
さらに⑦の「学力向上」、⑧の「授業研究」では、前期は保護者の方と児童との回答に開きがあったものの、後期ではその差は縮まり、家庭で学習する姿やテストの点数などを見て、学習に関する理解が深まったと実感できる機会が増えたことを窺われます。

学習の意義を理解し、学校へ来て友達と授業に励むことの大切さを味わうことがこの項目を支えています。

⑯の環境整備では、子ども達が学習しやすいよう、また、安全に過ごせるように定期点検や安全確認、安全指導を行っています。学校でも日々気を付けていますが、お気づきになった点がありましたら、お伝えいただきたいと思います。

⑩聞くこと・話すこと

児童 授業中、話をしっかりと聞き、考へて自分の意見を言えていますか
保護者 子どもは話をしっかりと聞き、自分の意見を発表している



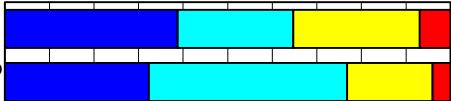
⑪家庭学習

児童 家で宿題・予習・復習など勉強していますか
保護者 子どもに、家で宿題・予習や復習などができるよう努めている



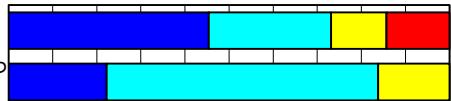
⑫生活習慣

児童 早ね・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活ができますか
保護者 子どもに早寝・早起き・朝ご飯などの基本的なしつけをしている



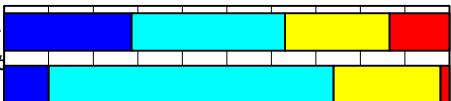
⑬あいさつ

児童 元気のよいあいさつができますか
保護者 家庭で子どもたちに元気よくあいさつするよう声かけをしている



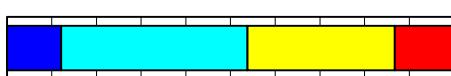
⑭言葉づかい

児童 正しい言葉づかいができますか
保護者 子どもに、時と場に応じた言葉遣いができるよう働きかけている



⑮行事への参加

保護者 学校行事やPTA行事、地域行事に積極的に参加している



⑯環境整備

保護者 学校や教室は、教育的な環境がきちんと整備されている



今後の課題

③ チャレンジ

⑥ 相談

⑩ 聞くこと・話すこと

⑫ 生活習慣

⑬ あいさつ

⑭ 言葉づかい

⑮ 行事への参加

前期に引き続き、課題のある項目ですが、③のチャレンジでは、日々の学習や部活動などでもコツコツ頑張ることがチャレンジなのだということを認識して取り組んでいけるように励ましていきます。

⑥の相談においては、困った時以外にも何でも話せる環境づくりを今後も進めていくとともに、困りごとを伝えやすい手段を考え、相談しやすい学校になるようにしていきます。

⑩の聞くこと・話すこと、⑬のあいさつ、⑭の言葉づかいに関しては、学校でも公の場であることを意識し、自分を高めていけるようにならうと思います。

⑫の生活習慣では、来年度以降も生活向上の取組を通して、子どもたちが自分でできることを増やし、意識を高めていきます。

平成28年度 後期学校アンケート 「自由記述欄」 具体的なご意見について（抜粋）

☆寝るのはそれなりに早いのですが、寝起きが悪くて困っています。

☆外でも家でも迷惑のかかる遊びをしないでほしいです。

☆学校行事は参加できていますがPTA行事は参加できていないので、少し答えに困りました。

☆男女問わずけんかの仕方が激しいと想います。けがをする大変なので、みんなが穏やかに過ごせるような教育を望みます。思いやりのある子どもに育ってほしいです。

☆責任をもち、一人一人の子どもと向き合って、問題が解決するまで寄り添ってほしいです。

☆課題のある子に手がかかり、他の子どもたちが置き去りにならないか心配です。
先生の数を増やして余裕をもって子どもに接することができる環境になればいいなと思います。

☆年々家庭数が減り、PTAの活動を積極的にする保護者も少なくなっています。周囲の小学校と合併などは考えられないでしょうか。

今年度もアンケート結果について学校運営協議会の協議員をお願いしています方々にもご意見をいただきました。

学校の様子については、「下校時も決められた横断歩道を通ってほしい」「見守り隊の活動に協力してほしい」というご意見や「小栗栖小学校の子ども達のよさを見出していく」といったご意見をいただきました。

教職員一同、子どもたちの学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にした学級経営・学校経営に努め、「いじめ問題」にも予防から取り組んでいきたいと思います。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わることが大切だと考えております。ご意見やご質問につきましては、今後検討し対応していきたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

H28前期

①楽しい学校

51.7	37.7	4.6	6
40	52	5	3

②友だち

55.9	35.5	7.9	0.7
36.6	58.4	4	1

③チャレンジ

41.7	32.4	18.7	7.2
19	56	23	1

④一人一人を大切に

62.7	24.6	7.7	4.9
22.8	65.3	6.9	2

⑤ものを大切に

52.2	34.6	11.8	1.5
16	60	22	2

⑥相談

34.1	31.7	19	15.1
23.9	54.5	18.2	3.4

⑦学力向上

46.1	38.3	10.9	4.7
9.1	67	17	5.7

⑧授業研究

65.9	25.6	4.7	3.9
26.7	60.5	7	2.3

⑨読書

39.8	27.6	21.1	11.4
25.7	24.3	36.5	12.2

⑩聞くこと・話すこと

32	36.7	22.7	8.6
17.5	42.5	35	3.8

⑪家庭学習

41.7	34.2	15.8	8.3
19.2	54.5	19.2	7.1

⑫生活習慣

38.8	25.9	28.4	6.9
32.3	44.4	19.2	4

⑬あいさつ

45.4	27.7	12.6	14.3
22.2	61.6	16.2	0

⑭言葉づかい

28.6	34.5	23.5	13.4
9.9	63.4	23.8	2

⑮行事への参加

11.7	40.4	31.9	12.8
------	------	------	------

⑯環境整備

19.8	69.9	8.3	2.1
------	------	-----	-----